

学会彙報

(昭和四十九年五月以降)

一、第二十九回国際東洋学者会議に加

わって

佐々木現順教授

出席者 雲井昭善会長他四十余名

○新入会員歓迎会

(五月二十三日 於妙心寺山内天球院)

一、開会の挨拶 雲井昭善会長

一、自己紹介

一、茶話会

一、拝観、天球院本堂

一、閉会の辞

出席者 雲井昭善会長ほか学生・教職

員合わせて五十余名

今年度は九十六名の新入会員を迎え

会員総数は二百九十六名に達した。

○佛教学会例会——研究発表——

(六月十三日)

一、凝然大徳にみられる天台教判

博士課程三回生 武 覚超氏

○佛教学会例会——研究発表——

(十月二十三日)

一、天台智顛における浄土教について
の一考察

博士課程三回生 石川信昭氏

一、教・行・証という語について

桜部 建教授

出席者 雲井昭善会長他四十余名

○会員出版書目

山口益編「佛教聖典」

七月、三五〇〇円、平楽寺書店

佐々木現順著「佛教における時間論の研究」

九月、二八〇〇円、清水弘文堂